

## 宝石を秘めた太古の海底溶岩流 ヒスイ輝石枕状溶岩 (きせきまくらじょうようがん)

もがき 茂垣のヒスイ輝石は、枕状溶岩の表面にある火山ガスのぬけた気孔をうめて、  
しろうんも 白雲母とともに産出します。



下仁田町茂垣のヒスイ輝石枕状溶岩



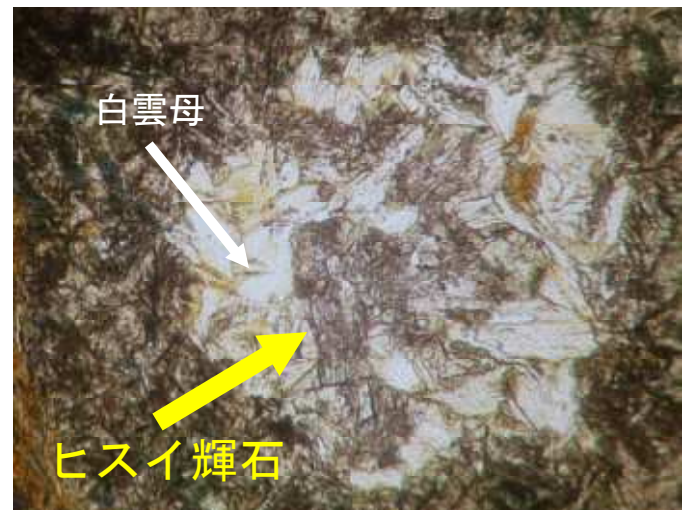
火山ガスが抜けた気孔

顕微鏡で みると…

海底に噴出してできた枕状溶岩は、その後ナトリウム成分の多い熱水が気孔や割れ目にしみ込んで、ヒスイ輝石などの鉱物ができました。

※ヒスイは緑のイメージですが、緑の鉱物はオンファス輝石で、ヒスイは透明な鉱物です。

一般的に、ヒスイ輝石は地下約 50 Km(高圧条件)でできます。しかし、茂垣のヒスイ輝石ができたのは地下約 20 Kmと推定され、これはナトリウムを含む熱水の影響でできたからです。



白雲母

ヒスイ輝石

### ヒスイの産地

日本：新潟県糸魚川市、静岡県引佐町、岡山県新見市、熊本県八代市など

海外：ミャンマー、メキシコ、グアテマラなど

糸魚川市青海川ヒスイ峡



### 現地では

茂垣の枕状溶岩は、海底に噴出したときのいろいろなかたちがよく残っています。

枕と枕のすき間にたれ下がるようすも観察できます。